

岩手県にお住いの高齢者の皆さんか  
住所地以外の医療機関で定期接種を受けられる

県内全市町村と近隣県の一部

# “高齢者広域接種受診票” をお持ちですか？



岩手県 高齢者

広域接種受診票

SENIOR WIDE AREA

VACCINATION PASS



岩手県医師会と岩手県は各市町村等と連携して、高齢者の定期予防接種をより円滑に受けられる体制を検討し、利便性を向上することにより、皆様の健康の維持とより一層の増進を図りました。  
対象の方はぜひ、ご活用ください。

## 対象となる方は？

- 岩手県内に住所がある全ての定期予防接種対象の高齢者が対象です。  
→ 広域接種をご希望の方は「広域接種受診票」が必要です。

## 対象となる予防接種の種類は？



- 高齢者の季節性インフルエンザ (インフルエンザH Aワクチン)  
 高齢者の肺炎球菌感染症 (23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)

※医療機関によって実施しない種類があります。

また、予防接種の種類によって、市町村により実施期間が異なり、期間外は公費助成を受けることができない場合があります。接種を受ける前に、まずは確認(予約)を。

## 手続きと接種の流れは？

- 1 住所地以外で上記予防接種の実施を希望する場合、「高齢者広域接種受診票」を準備します。
- 2 お手元に今年度の「高齢者広域接種受診票」が届いていない場合、市町村に申し込みます。  
…受診票は「インフルエンザ」「肺炎球菌」それぞれのワクチンごとに発行されます。  
…受診票交付に際し、申込の要不必要な場合は市町村により異なります。ご不明な点はお問合せを。
- 3 受診を希望する協力医療機関に、できるだけ電話等で予約申し込みをします。  
…受診票の「接種実施期間」等が確認されます(記載がある場合)。予め手元に準備を。
- 4 接種当日は「高齢者広域接種受診票」を忘れずに！  
…予め市町村から「予診票」が配布された場合は、当日持参してください。  
…受診票を忘れた場合は接種を受けることができません。ご注意を。
- 5 住所地市町村の負担額が医療機関の接種料金に満たない場合、窓口で差額のお支払いを。  
…住所地市町村の接種料金「公費負担上限額」や「自己負担額」は受診票に記載されています。
- 6 「受診票」は交付市町村から転出した場合は無効、自費となります。速やかに変更手続きを。



詳しくは  
Webで

岩手県 高齢者広域接種予診票

検索

岩手県  
広域接種プロジェクト

